

「プラウドシティ武蔵野三鷹」は、東京都武蔵野市に位置する共同住宅です。「武蔵野の緑と四季を感じるすまい」をコンセプトに掲げ、人々が気軽に武蔵野の自然とふれあえる環境づくりが進められています。2016年の初回認証取得から10年が経過した2026年、地域本来の自然をお手本にした空間づくりが維持されていることが認められ、第2回目となるJHEP認証の更新を完了しました。

評価されたポイントは以下の通りです。

地域の景観を継承し、四季を感じる 豊かな植栽空間

ヤマボウシやコブシなどの在来種を中心に植栽が施され、季節の移ろいを身近に感じられる環境が形成されています。また、建て替え前からあったアカマツなどの大径木を保存・継承することで、地域の歴史的な景観を守るとともに、一律に高さを抑えない自然な樹形を活かす管理が行われています。

都市の生態系ネットワークを支える 回復拠点

井の頭恩賜公園や武蔵野中央公園など、周辺に点在する緑地をつなぐ小拠点としての役割を果たしています。敷地内ではシジュウカラ、メジロ、オナガなどの鳥類の生息・利用が確認されており、市街化が進むエリアにおける貴重な生物多様性の回復拠点として高く評価されています。



評価対象事業の位置



在来種を主体とした豊かな緑地空間



「武蔵野の緑と四季を感じるすまい」を
コンセプトとした外構植栽